

陳述書

JIMI PTE. LTD.



代表者 CHEN HE

1. はじめに

私は、JIMI PTE. LTD. (以下「当社」といいます。) の代表者として、兄弟会社である株式会社 Manjuu や株式会社 Yostar (以下当社と兄弟会社の3社を併せて「当社ら」といいます。) と協力して、ソーシャルゲーム『アズールプロミリア』(以下「本件ゲーム」といいます。) の開発等に携わっております。本件ゲームの開発は、2021年5月に開始されました。本件ゲームについては、当社名義で「AZURPROMILIA」及び「アズールプロミリア」の商標登録を行っており、これらの商標は現在も存続中です。

2. JP ドメインを不正取得された事実について

今回の件は、本件ゲームの開発等に携わる当社らにおいて、2025年秋頃に、JP ドメイン (AZURPROMILIA.JP) を取得しようとしたところ、登録済みになっており、当社らの開発する『アズールレーン』の公式サイト (AZURLANE.JP) にリダイレクトされる設定となっていたことが判明したことで発覚しました。

その後、代理人弁護士に相談の上、AZURPROMILIA.JP の Whois 検索を行ってもらったのですが、登録者が非開示となっていたため、代理人弁護士名義で登録者開示請求を行ってもらいました。

その結果判明した登録者である「長谷川泉」なる人物ですが、当社らにそのような氏名の従業員は存在せず、本件ゲームの開発に関与している人物の中にもそのような氏名の者はありません。登録者欄に記載されている鎌倉の住所についても心当たりはありません。

当然、「長谷川泉」なる人物に当社らが上記の二つの商標の利用を許諾したり、あるいは AZURPROMILIA.JP の登録を許諾ないし依頼したりしたことはございませんので、「長谷川泉」なる人物に当該 JP ドメインを使用する正当な理由はございません。登録者が AZURPROMILIA.JP を登録したのは、当社らが2025年9月に本件ゲームを出展した東京ゲームショウ2025の直後とのことですので、東京ゲームショウで本件ゲームを知った登録者が、不正な利益を得ようなどと考えたのではないかと思います。

以上